

# ● 北部地区学術講演会 ●

— これからのてんかん治療を考える —

日本医師会 生涯教育認定講座 2単位（4カリキュラムコード）  
≪日本薬剤師研修センター認定単位 1単位≫ JPALS研修会コード：47-2015-0078-101  
日本病院薬剤師会 認定単位

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

近年てんかん患者さまを取り巻く環境は大きく変化を続けており、本邦でも各種ガイドラインの改訂、海外でもILAE（国際抗てんかん連盟）ガイドライン改訂、また運転免許要件の改正等、てんかん治療のアップデートだけでなく、『発作ゼロ』を患者さまだけでなく社会が求める時代となっております。この度、てんかん診療のエキスパートの講師をお迎えし最新の情報をご講演頂く運びとなりました。ご専門は小児神経ですが、臨床では成人患者さままで幅広く診療にあたられております。ぜひ診療科目や職種を問わずご参集を何卒宜しくお願ひ申し上げます。

日時：2015年9月11日（金）19:00～21:00

場所：沖縄県立北部病院 2階 会議室

〒905-8512 沖縄県名護市大中2-12-3 電話：0980-52-2719

【情報提供】 19:00～19:15「イーケプラ錠の最近の知見」

大塚製薬株式会社 学術課 久間 雅弘

【一般演題】 19:15～20:00

座長：大宮医院 院長 知念 元恵 先生

演題1：沖縄県立北部病院 内科 横山 和樹 先生

『レベチラセタムを使用した「てんかん」診療』

演題2：名護療育園 小児科 外来課長 中村 恭子 先生

『療育施設外来における新規抗てんかん薬の使用経験』

【特別講演】 20:00～21:00

座長：沖縄県立北部病院 小児科 副部長 島袋 恵 先生

演者：山梨大学医学部 小児科学講座

講師 金村 英秋 先生

『新規抗てんかん薬の最新の話』

共催：北部地区薬剤師会 大塚製薬株式会社

※当日はお弁当をご用意しております